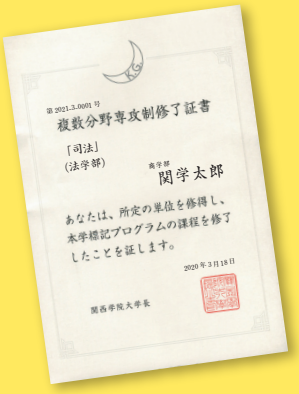
2つの学部で学ぶ
複数分野専攻制

MS Program

Multidisciplinary Studies



関西学院大学の複数分野専攻制（MS）は、みなさんが所属する学部の専門分野を軸に、他学部のカリキュラムをまとまった形で学ぶことができる制度です。例えば、商学部の学生が法学部のプログラムを履修して法律に精通したビジネスパーソンを目指すなど、領域を超えた幅広い知識と深い専門性を身につけることができます。

「MSプログラム」には体系的に組み立てられた約40のプログラムが用意されており、プログラム修了者には、卒業時に修了証書が授与されます。

説明会

新入生オリエンテーション「KG LIFE 2021」

詳細は数学WebサービスまたはKG LIFE 2021案内チラシを参照してください。

複数分野専攻制（MS）募集説明会

2021年9月21日（火）　12:50~13:20　B号館 201号教室（予定）

KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

Multiple Degrees

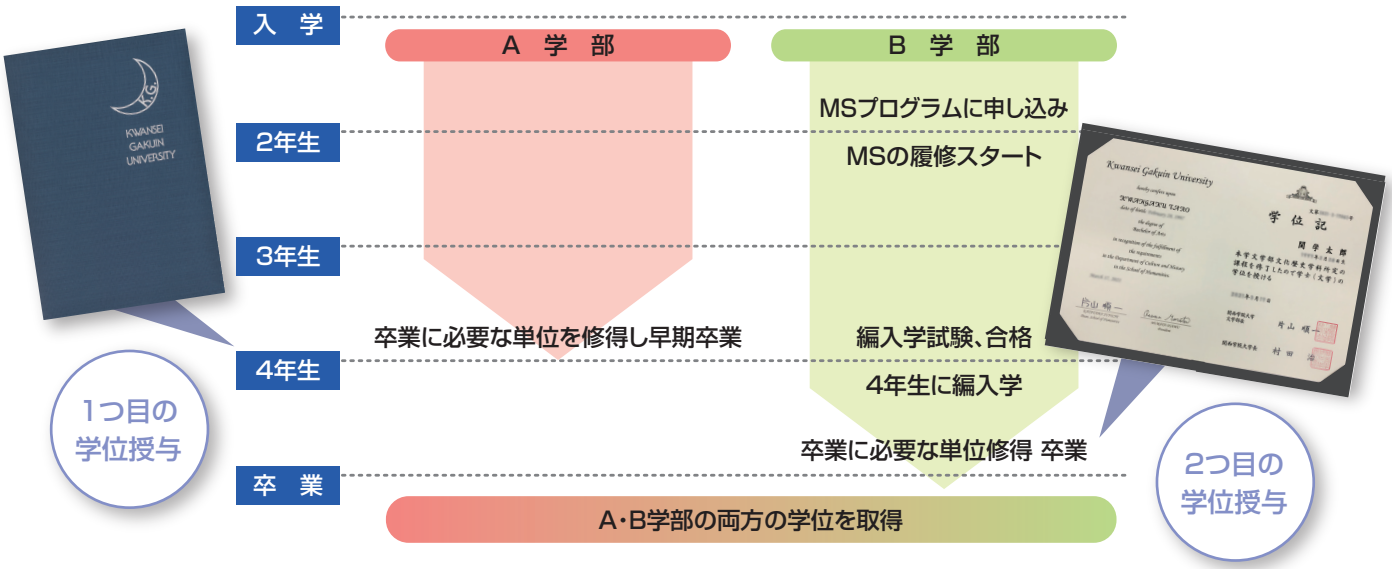
マルチプル・ディグリー制度について

マルチプル・ディグリー制度は、MSプログラムを利用して
最短4年間で2つの学部の学位を取得できる制度です。

MSとマルチプル・ディグリー制度の履修モデル

例 A学部に入学し、4年間でB学部との2学位取得をめざす学生の場合

A学部には社会・法・経済・商・人間福祉・国際学部が、B学部には神・文・社会・法・経済・商・国際学部が該当します。



MSプログラムを利用し、マルチプル・ディグリー制度により2つ目の学部に編入学

2つの学部を学び物事を多角的視野から見つめる力が身につきました

張 子葳 さん　社会学部社会学科4年(2020年4月編入学)　文学部文化歴史学科2020年3月卒業

子どもの頃から芸術が好きだった私は、「作り手が何を考えていたのか」「その作品が生まれた時代背景はどうだったか」に興味を持つようになり、文学部の美学芸術学専修に進学しました。また、日本でも珍しいマルチプル・ディグリーに挑戦すると決めていました。美学芸術学専修では、ミュージカル「ウィキッド」を題材に曲やセリフ、登場人物の設定の社会的背景を探る研究を行いました。2つめの学部の社会学部では、ファッション・アパレルの労働・環境問題に取り組んでいます。一見すると研究対象に共通項がないように思えますが、当時の社会問題などが芸術作品にどのような影響を与えたのかを知ることができるようになります。また、現代社会におけるマジョリティー・マイノリティーの問題、ジェンダーなど、多様な視点から分析する学びは同じです。現代社会はスマホなどで情報をすぐ検索できますが、それを鵜呑みにするのではなく、正しい情報かどうかを見分ける必要があります。マルチプル・ディグリーは、現代の情報社会を生きるのに欠かせない物事を多角的に見て、批判的に考える力を私にもたらしてくれたと感じています。

お問い合わせ先　関西学院大学 教務機構事務部　TEL.0798-54-6180